



〈御城番屋敷〉

江戸時代末に松阪城の警護の任にあたった40石取りの紀州藩士20人とその家族が住まった屋敷である。



三重県電気工業工業組合
三重県電気工事協力会
発行人 小林重治郎
編集責任 広報委員会

“創意と工夫で

めざそうゼロ災”

平成四年度 安全管理基本計画

企業にとって災害の絶滅は、生命、財産尊重の基本理念に基づく重要な経営課題であり、安全が確保されてはじめて、企業の発展が望めるものである。平成三年度の災害発生状況を見ると三重県下では引込線工事中の墜落災害という重大災害が発生した。

そこで、平成四年度の安全管理は、最近発生したこれらの災害をふまえ、同種災害の発生ゼロを目指し具体的なもののある安全施策の推進、再発防止策の周知徹底を図る。

一、基本方針

※スローガン

創意と工夫で

めざそうゼロ災”

事業主は安全の確保に当たって人間尊重を第一義とする認識に立ち、率先して安全に関する範を示すとともに、「安全作業必携」にもとづく安全教育、指導と日常作業を通じて安全作業の反復指導を行い、基本動作の徹底、定着化、安全作業、安全確保の充実を積極的に推進する。

また、重大災害につながる墜落、感電災害の防止に重点を置き、交通災害ならびに公衆災害防止のための諸施策を積極的に推進する。

二、具体的実施内容

(1) 各事業体の推進事項

各事業体において「安全

(二面へつづく)

- (一) 一面よりつづく)
- 作業十訓」「安全運転十訓」の日常活用を図るとともに、事業主は安全管理の責任、義務を認識し現場作業を通じて指導を行い、さらに不安全行為に対しては毅然たる態度で指摘し厳しい指導を行う。また、従業員は「安全作業必携」等安全上の決められた事項を遵守し災害防止に努める。
 - (a) **作業災害の防止**
作業災害の防止のため次の事項について徹底を図る。
 - 作業前TBMの確実実施（安全上の留意点、作業手順、危険予知等）と監督者の的確な指示
 - 保安帽の完全着用と作業時の正しい服装
 - 無墜落柱上安全帯の確実使用（本胴綱の取付位置、補助胴綱の使用）
 - 作業時の正しい動作、手順の遵守
 - 安定した足場の確保（仮足場の使用、梯子、脚立等を固定して使用）

*各支部・地区における各種教育訓練の実施概要

項目	開催回数	概要	対象者	
安全推進会議	6ヶ月に1回	安全確保のための具体的展開策指導方法等の検討	安全推進委員	
災害事例検討会（災害審議会）	2ヶ月に1回	発生した災害に基づく類似災害再発防止策の検討、対策の徹底	安全推進委員および全員	
実務訓練	安全作業訓練	6ヶ月に1回	安全標識の使用、服装、保安帽の着用、梯子脚立の使用等	全員
	昇降柱訓練	6ヶ月に1回	昇降柱の手順、無墜落柱上安全帯の使用等	引込委託店（全員）
	引込線工事訓練	6ヶ月に1回	引込線工事の正しい施工方法、高所作業、道路上作業の監視	新規引込委託店
教育・講習会等	保護具、防具、計測器の点検	6ヶ月に1回	保安帽、ゴムシート、ゴム線カバー、計測器等の定期点検	全員
	安全パトロール	6ヶ月に1回	安全推進委員を主体に作業現場の安全パトロールの実施	安全推進委員
	安全講習会	2ヶ月に1回	「安全作業必携」「安全ビデオ」等を利用した講習会（救急法訓練、交通安全講習会）	全員
	監督者教育	年1回	監督者としての安全、衛生に関する知識、技能の教育、訓練	作業監督者

- 引込ポール(SSポール)作業時の根元点検の実施および仮支線の確実取付
- 保護具(安全マスク含む)防具の確実使用
- 停電作業時の検電、短絡接地具取付および停電範囲確認の確実実施
- 自家用発電機の逆圧防止処置(自家用発電機の確

認、短絡接地具の取付等)の確実実施

- 高所作業(柱上および梯子上の作業等)、道路横断作業、活線作業の監視の確実実施
- 事業主、監督者および安全推進委員の随時現場出向による不安全行為の指摘、指導

(b) **交通災害の防止**
交通法規の遵守はもとより常に周囲の状況に即応できる、ゆとり、ある運転を行うなど防衛運転とシートベルトの着用を徹底し交通災害の絶滅を図る。

特に、「交差点およびその周辺」における事故防止を強力に推進する。

(c) **公衆災害の防止**
作業にあたっては公衆、車両の通行など周囲の状況に留意し、標識類の設置、作業時の監視および作業の後片付けを確実にを行い、公衆災害の防止に努める。

(d) **内線関係の災害防止**
内線関係についても重大災害には至っていないものの軽症の災害が依然として発生している。災害絶滅のため事例の共有化をはかるとともに災害事例検討会等を開催し再発防止に努める。

また、作業後の結線、接続等の確認を確実にい行い災害防止に努める。

(2) **各支部、地区の推進事項**

事業主をはじめ従業員の安全意識ならびに知識、技能の向上をはかるため各種教育を実施する。

- (a) 「安全作業必携」および「安全ビデオ」を活用した講習会、研修会の実施
- (b) 作業監督者を対象と

(三) 三面へつづく)

(二面よりつづく)

した職長教育の実施

(c) 安全推進会議を中心とした安全意識の高揚及び基本事項の定着化

(d) 災害事例に基づく再発防止教育の実施

(e) 事故報告書に基づく災害審議会、事故検討会の実施

(f) 災害発生時の救急処置教育の実施

(g) 各種教育等への出席状況の把握と集約

(3) 連合会「作業安全委員会」への支援

連合会「作業安全委員会」で実施する安全作業教育活動のための資料収集、作成等に支援、協力する。



三年度災害発生状況について

安全推進会議

六十年以来無災害を続けてきた、引込線工事の委託工事で三月十三日墜落災害が発生した。

この重大災害の再発防止策は、災害審議会で樹立された対策

1、フックを目と手と耳で確認して安全呼称の実施

2、三点支持で徐々に体重をかける

3、請負契約条項の遵守

この三点を実務訓練、会合等の場を通して徹底し災害○を希求する。

一方、内線工

事については年々減少傾向にあるが、脚立等の

災害発生内訳表 (前年対比) 平成3年5月～平成4年3月

項目	支部年度別	津		松 阪		伊 勢		四 日 市		合 計	
		3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度
引込および内線工事						1				1	0
内 線 工 事	墜 落		3		3			2	1	2	7
	転 倒	1	1						1	1	2
	火 傷			1				1		2	
	その他	2	4	2	1			1	4	5	9
小 計	3	8	3	4	1		4	6	10	18	
交 通 事 故								1		1	
合 計		3	8	3	4	1		4	7	11	19
休 務 日 数		136	364	96	310	90		431	232	663	906
1人当りの休務日数		45	46	32	78	90		108	33	66	48

足場に起因する災害が後をたたない。各事業場において、安全対策の確立と再発防止に万全を期すようお願いいたします。

平成3年度 災害発生状況表

発生日月	地 区	年令	内 訳	休業日数
3. 5. 2(木)	龜 山	43才	変電室工事終了後梯子を降り際、中間まで降りた所で(地上1.5M) 梯子が倒れ転落(右足骨折)	180日
3. 5. 25(土)	尾 鷲	41	ゴム手袋装着でトーチランプで作業中、手袋に着火して火傷した。	24日
3. 7. 12(金)	久 居	46	換気扇取付工事でコアを打付けドリルで穴明け作業中コアの先端が外れ顔面に飛び左目上から鼻柱を負傷した。	12日
3. 7. 29(月)	松 阪	50	小型トラックに電線約15kg積み込もうと腰を下ろし両手で持ち上げる時、腰部に激痛を覚え痛みが止まらないので受診(ギックリ腰)	31日
3. 9. 7(土)	尾 鷲	48	配電盤取付工事中、ボルトを締める際プライヤーが滑り配電盤の鉄板に当たり右手負傷	41日
3. 9. 9(月)	四 日 市	58	屋内配線工事で脚立にのったところ、上段で足を踏み外し転落、肩、腰を強打、腰にひびが入った。	95日
3. 10. 24(木)	津	52	車(ライトバン)の後方ドアを開き資材道具箱を下ろそうとした時、ドリルの箱を左足の上に落とし負傷した。	34日
3. 11. 9(土)	桑 名	59	自家用キュービクル内のトランス取替のためLBSを解放して、ユニック車で引き出す為、ワイヤーをトランスに取り付けようとしたとき、誤ってワイヤーがはねLBS一次側に接触、短絡スパークで顔面左半面および右手首に火傷を受けた。	82日
3. 11. 12(金)	津	54	ショーケースを足場に立てショーケースの電源取付け作業中、移動した際誤って踏み外し転倒、左足首を負傷した。	90日
3. 12. 12(木)	桑 名	22	電柱(木柱)運搬中、車の荷台より飛び降りた際、右足踵部を石により強打して骨にひびが入った。	74日
4. 3. 13(金)	伊 勢	32	①単独で低圧電力供給用引込線工事に従事 ②先方柱側の取付完了後、中電柱(51A442)側施工のため昇柱電話線をかわした後、低圧用腕金付近まで昇柱作業をするため補助フックを取付けるべく手を上部へ伸ばし、本胴網へ体重をかけたところ、本胴網が外れ墜落(約6m)し負傷した。	90日

事務局職員紹介



△富田地区▽

梶 葉子

暑さ寒さも彼岸までと、言うように日一日と暖かさが増してまいりました。

春と言へばお花見の季節日本の四季の移りかわりの中で、私の一番好きな季節であり、色でたとえるなら灰色の冬に比べ緑黄色にたとえられる春は何もなくとも心がうきうきしてくるような気がします。

富田地区でも花見の名所はあるのですが、毎年桑名は九華公園、津なら借楽公園の方まで、足を伸ばしている私です。

この電気組合にお世話に

なっていて、九カ月が過ぎました。それまでは長く立ち仕事に従事していた為、腰を掛けて仕事をするという事が最初は逆に落着かないものでした。

事務職は全くの初心者であり、本部支部の方々、組合員の皆様にも、色々とご迷惑をおかけしている次第です。

これからも私なりに努力していきたいと思っておりますので、今後共よろしくご指導お願い致します。

△亀山地区▽

藤井美喜子

亀山市は鈴鹿山脈より東南に向って伸びる台地であり、起伏の多い複雑な地形で、市の中央部に鈴鹿山脈に源を発する鈴鹿川、北部は安楽川、御幣川などの河川が流れ、市街地は鈴鹿川沿の高台地帯にあります。

「亀山」と言う地名の由来については、いろいろの説があつて今も記憶に残っ

ているのは、垂仁天皇の頃倭(ヤマト)命が皇太神宮の宮地を求めて伊勢の山田に御神鏡を奉納される途中、野村の忍山神社に宮居を送り、六カ月間滞在された。このため、人びとは忍山の地を、「神山」と言うようになった。後に「かみやま」が転じて「かめやま」になったと伝えられている。

また当市は、かつて石川氏六万石の城下町として、また宿場町として栄えたところで、今も亀山城跡をはじめ昔ながらの静かなたたずまいを残した旧跡が多く、産業も古くから生糸、茶などが著名で、最近ではこのほか美術ローソクの特産地とし海外にも名を知られております。かつて国鉄の街とも言われ、現在のJRも「東海」と「西日本」の両会社が駐在する接点には変りないが、自然環境に恵まれ風光明媚な土地といえます。このような自然も時代と共に造成され、道路、工業団地等いろいろ変

化しつつあります。

この組合も五十八年に「亀山電設協同組合」を設立、現在は理事長以下五名の理事で、加入組合員三十店で主に官公庁、公共事業等の共同受注、融資事業等に活動しております。昨年より長野県のリンゴの防霜ファンも手掛け、年度末には毎年茶畑の防霜ファン工事を共同事業として実施しております。なにしろ寒い時期からの工事で、穴掘り・ポール建て、配線工事等、メンバーの中には、奥さんも一緒になって頑張ってみえる店もあり、その姿こそ従業員の一員だなあと思わずにはられません。会員の皆様に支えられ、今日まで無事続けられた事を感謝せざるを得ません。最後に、こんな由緒ある地へ一度お出かけをお待ちしております。

△お知らせ▽

亀山地区の電話番号が変更されました。

(〇五九五八)二一七五七七

事業主のみなさんへ

労働保険(労災保険)の、平成3年度確定保険料と平成4年度概算保険料の申告、納付期間は、平成4年4月1日から5月15日です。

お忘れなく手続きをして下さい。

お問い合わせは 三重県商工労働部雇用保険課 0592-24-2470

▶ 会員異動のお知らせ ◀

4年1月以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追記修正をお願いします。(事務局)

地区	種別	新旧	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
四日市	新規加入	新	34181	久高電気	久高武	四日市市垂坂町800-3	0593 31-1974	510	63-108
鈴鹿	"	"	34771	芳電社	松元登志文	鈴鹿市長沢町30-3	0593 71-1081	519-03	元-107
久居	退会		31312	森川電気商会	森川一美	一志郡白山町川口1629	05926 2-0265	515-26	(届出) 55-29
松阪	"		32035	村木電気商会	村木康一	松阪市大石町2471	0598 34-0109	515-12	3-150
亀山	"		34904	大平電気商会	大平伊信	亀山市山下町995	05958 2-1917	519-01	3-76
津	承継加入	新	31049	㈱ワシオ電気設備	鷲尾良則	津市乙部2167	0592 28-5654	514	3-161
"	"	旧	"	ワシオ電気設備	"	"	"	"	61-156
久居	"	新	31301	㈱日興電機商会	飯田秀爾	久居市寺町1232-19	0592 55-2039	514-11	(届出) 90-22
"	"	旧	"	日興電機商会	"	"	"	"	"
"	"	新	31352	㈱桃園電設	中田久吉	久居市木造町1752-2	0592 55-6130	514-11	(届出) 91-19
"	"	旧	"	中田工業	"	"	"	"	(届出) 53-7
松阪	"	新	32061	鈴木電気商会	鈴木良治	松阪市垣鼻町1790-35	0598 21-6410	515	3-187
"	"	旧	"	"	鈴木二三男	松阪市南町256	0598 21-6733	"	61-208
伊勢	"	新	33042	㈱玉城電機工事	柄田繁雄	度会郡玉城町佐田305-1	059658 3439	519-04	(届出) 92-2
"	"	旧	"	玉城電機工事部	"	"	"	"	(届出) 56-34
鷺方	"	新	33441	㈱作光電気	山本達	志摩郡志摩町和具3416	0599 85-1592	517-07	2-133
"	"	旧	"	作光電気	"	"	"	"	"
四日市	"	新	34039	㈱増田電機	増田長生	三重郡菰野町大字小島14-1	0593 96-0040	510-13	(届出) 91-25
"	"	旧	"	増田電機商会	増田正則	"	"	"	(届出) 51-82
鈴鹿	"	新	34740	㈱マツバ電気	松葉一彦	鈴鹿市西条三丁目24-1	0593 83-0827	513	3-135
"	"	旧	"	マツバ電気商会	"	"	"	"	61-133
"	"	新	34753	㈱松井総合設備	松井尚治	鈴鹿市竹野二丁目17-16	0593 83-4996	513	(届出) 91-24
"	"	旧	"	松井電気工業所	"	"	"	"	2-74
久居	変更	新	31353	㈱マソナカ	満仲正己	久居市野村町606-12	0592 56-2255	514-11	(届出) 86-10
"	"	旧	"	㈱満仲電機工事店	"	久居市野村町499-1	"	"	"
名張	"	新	31633	奥村電機商会	奥村栄	名張市さつき台2番町381	05956 3-6155	518-04	61-483
"	"	旧	"	"	"	名張市富貴ヶ丘1-34	"	"	"
松阪	"	新	32152	星電社 ㈱	海瀬種之	松阪市大口町165-5	0598 52-2925	515	(届出) 85-18
"	"	旧	"	"	"	一志郡三雲町曾原1182	059856 5893	515-21	"
伊勢	"	新	33089	中井電工	中井金治	度会郡小俣町元町1098	0596 25-3896	519-05	62-93
"	"	旧	"	"	"	度会郡小俣町7304-2	"	"	"
四日市	"	新	34016	三村電気 ㈱	三村正	四日市北納屋町6-1	0593 52-7049	510	(届出) 57-33
"	"	旧	"	"	三村吉男	"	"	"	"
"	"	新	34135	㈱稲葉電気総合商会	稲葉道治	四日市市朝日町9-2	0593 52-4390	510	3-118
"	"	旧	"	"	"	四日市市北浜町4-6	"	"	61-112
"	"	新	34140	三重ナショナル設備機器 ㈱	中川博善	四日市市十七軒町9-3	0593 51-8735	510	(届出) 57-29
"	"	旧	"	"	難波郁夫	"	"	"	"
富田	"	新	34301	北勢電気 ㈱	三輪和豊	四日市市平町19-8	0593 65-3151	512	(届出) 460053
"	"	旧	"	北勢電気工事 ㈱	"	"	"	"	"

訃報

つぎの方々が平成3年度、不幸にして物故されました。

謹しんで故人のご冥福をお祈り申しあげます。

● 3・5・20
津地区

旭電気工業所 金児 浩樹 (53才)

● 3・9・21
四日市地区

伊藤電気商会 伊藤 肇男 (47才)

● 3・10・4
松阪地区

鈴木電気商会 鈴木二三男 (58才)

● 3・10・13
久居地区

光洋電気 嶋田 重雄 (64才)

● 3・12・13
四日市地区

三村電気機 三村 吉男 (75才)

● 4・2・25
四日市地区

長谷川電気商会 長谷川鉄男 (72才)



暮らしの豆知識

衣・食・健

衣・食・健

● クリーニングは

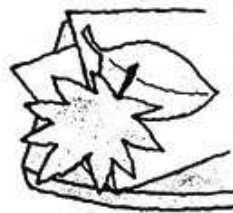
四月はクリーニング店がいちばん忙しい月。事故も多いので急を要するもの以外は五月連休明けに出しましょう。出す前にはシミを点検し、シミの原因を書いた荷札をつけると効果的。戻ってきたら、ちょっと風に当てて湿気をとってから収納を。



● 木の芽を食卓に

山椒の葉だけでなく、あけびの新芽やたらの芽などを木の芽と呼ぶ地方もあります。庭に柿の木があればその若葉も栄養豊かな木の

芽。料理の彩りだけでなくカリッとした天ぷらにして食卓をにぎわせるのもよいもの。ゆきのした、もみじの若葉も天ぷらに。



● ドライバーの健康

高速道路は連続五時間運転といったむちゃをする、体調が戻るのに二日以上かかりません。「二時間に一度は大休止」を実行しましょう。渋滞時は、ストレッチ体操を車内で。十秒ぐらいハンドルをギュッと握り、背筋と足をピンと伸ばすと血行がよくなり快調に。



＜安全推進標語＞

点検は 通電する前 今一度

安全な 作業と運転 プロの義務

安全を 誓って 胴綱 堅く締め

三重県電気工事協力会 安全推進会議

電気工事業に従事する方々へ

老後の生活安定のため

いますぐ全日本電気工事業

国民年金基金に加入しましょう

全日電工連では、昨年9月、自営（個人事業所）の電気工事業に従事する国民年金適用の方々を対象に、国民年金の上乗せ年金制度として、「全日本電気工事業国民年金基金」（職能型）が発足しました。この制度のねらいは、国民年金適用者（自営業）と厚生年金適用者との年金格差をうめるための制度として制度化されたものです。（概要は別表1参照）加入資格のある方で、まだ加入されていない方々は、ぜひ加入されますよう、お勧めいたします。詳細については紙面の関係で省略致しますのでご容赦下さい。

別表1 年金月額の格差 平均的なモデル例

国民年金適用者(自営の方)		厚生年金適用者	
国民年金基金	年金月額の格差 約9万円+ α (厚生年金基金給付) を補てんする制度が 国民年金基金です。	厚生年金基金の給付は 各基金によって異なります	← 厚生年金基金
		35年加入の場合 月額約 8.9万円	← 厚生年金保険
基礎年金 だけです。	40年加入の夫婦の場合 月額 11万7千円	41年加入の夫婦の場合 月額 11万7千円	← 基礎年金
年金月額 合計	40年加入の夫婦の場合 月額 11万7千円 (平成3年度価格)	厚生年金に加入の場合 約20.6万円	厚生年金基金に加入されている場合 更に給付額が増加します。(モデル例)
	約9万円+ α の 格差		

お問い合わせ先

全日本電気工事業国民年金基金 03-3248-2650

三重県電気工事業工業組合 0592-26-4862

鳥羽市において

青年部会交流会開催

熱気に溢れ活発な意見交換

青年部会幹事 寓内道廣

平成四年二月七日、鳥羽市安楽島エクスンプ鳥羽アネックスに於て、青年部交流会を開催した。

会場の設営には伊勢地区が担当、西野副会長がその指揮をとり、会員の烏羽アネックスは伊勢の尾上電気さんの御紹介で申し分のない設営のもとに、当日は御来賓として伊勢支部長上村静男氏、伊勢地区長植田昇両氏の御参加を賜り、参加人員三十二名に及ぶ交流会となった。

二月七日(金)午後四時に受付を開始、五時から交流会を開催、上村支部長から御来賓としての御挨拶を賜り、市川青年部長の青年部の有り方、会への出席のメリットなど多くの意見を聞き、たとへ飲み会中でも人との交流を始めよう……との挨拶の後、地区活動報告に入り、四日市地区は講演会とボーリング大会、上野、名張地区は旅行の計画、津地区は中電との交流会、伊勢鳥羽地区は

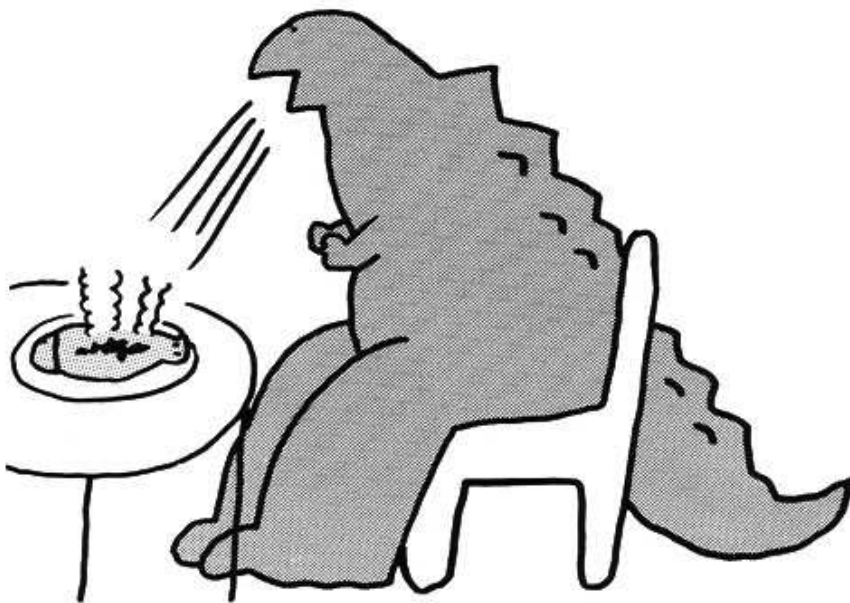
積算講習会の計画等、それぞれ活発な活動が見受けられた。

その後、情報意見交換においては、司会者の方でテーマを決めて意見発

(九面へつづく)



だけど
がん保険だけでは
がんは防げません。



（八面よりつつく）
表をしていただいた。

「ゆとり」とテーマを打ってディ
スカッションとなったが、話題は週
休二日制に絞られ、青年部会の出席
者の中にも週休二日制を導入されて
いる方が四十名中十社程が実行され
ていた。

意見交換の一部を紹介すると「元
請建築に合せて実行している」「土
曜日は休日出勤扱い」（上野地区・
伊勢地区・尾上）「休日前
の仕事の段取りを良くする様になっ
た」「利益率向上」（四日市地区・
市川）「二日制導入の前に人の確保
が先だ」（員弁地区・岡）「二日制
にした時、休日の過ごし方、特に年輩

者」「若い人の雇用には是非必要だ」
（松阪地区・角谷）（四日市地区・
和田）「現場工程に合わせて」「元請
との調整の上」（上野地区・石原）
（鶴方地区・南）……等々の活発な

討議に会場は熱気に溢れ、時間の過
ぎるのも忘れ、司会者の、次のスケ
ジュールのため、制止もやむをえぬ
状態であった。

小休止の間もなく、二部の懇親会
に席を変え、植田地区長の乾杯のあ
いさつの後、飲会と共に膝を交えて
の交流会となり終始和やかな内に終
了した。翌日は希望者で鳥羽カント
リーでゴルフコンペを行ない、両日
有意義な時間を過ごせた事を感謝
し、再会を期して閉会とした。

平成四年度 交通安全スローガン

〈運転者向け〉

ドアしめて ベルトしめて 気をしめて

〈歩行者、自転車向け〉

飛び出す一步に とびつく危険

〈こども向け〉

はしらない ぼくもきゆうに とまれない



5月より募集を開始します

スーパーがん保険

診断給付金〈がん〉と初めて診断されたとき (一時金として) **100万円**

入院給付金〈がん〉で入院されたとき (1日につき) **1万5千円**

在宅療養給付金 退院し在宅療養されたとき (1週院につき) **20万円**

通院給付金〈がん〉で通院されたとき (1日につき) **5千円**

死亡保険金〈がん〉で死亡されたとき **150万円**

※診断給付金・通院給付金・死亡保険金については、満65歳以上の場合はそれぞれ半額になります。

がん保険と介護保険のハイオニア
アメリカンファミリー生命保険会社 東海・北陸営業第1課
〒450 名古屋市南村区名駅2-45-7 松岡ビルディング12F ☎052(583)7141

●お問い合わせは……

信泉株式会社 名古屋出張所 〒460 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル3F ☎0120-188967

例えは
おコゲは
避けよう。



積極的な委員会活動ご苦労さま!

平成3年度活動状況について

平成2年5月24日開催の総代会から2年、新陣容により各種事業に積極的な活動を展開されました。5月の協力会創立45周年、工業組合創立25周年の意義ある記念大会はじめ、同じく5月には第82回中部連合会総会がありホスト県として各役員、委員力を合わせ無事終了することが出来ました。又、各種講習会、安全対策、福利厚生関係の推進、国民年金基金加入促進等所期の目的達成に尽力されました役員、委員の方々にあらためて深く感謝申し上げます。(広報委員会)

(説明) ○……出席 ×……欠席 /……出欠に関係なし

市川保	三上昇	象内忠	林照己	出口昭義	川瀬宗雄	水谷一九二	梶昭夫	倉田隆	三井徳男	小川和夫	森本一夫	岡野秀隆	福森誠之助	村脇謙	魚見久志	竹中正彦	植田昇	三井義雄	高山悦嘉	青山登志男	楠修次	蒔田正幸	上村静男	小林重治郎	氏名 月日
/	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/18
×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	7/11
×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/12
○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/13
○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	1/17
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18

理事會

森下幸	森井貞彦	角谷徹	中山正男	飯田秀爾	川瀬宗雄	小川和男	植田昇	氏名 月日
○	○	○	○	×	×	○	○	6/7
○	×	○	×	○	×	○	○	7/2
/	/	/	/	○	/	/	/	7/12
×	×	×	×	×	×	○	○	11/5
○	×	○	×	○	×	○	○	11/26
/	/	/	/	○	/	/	○	12/16
○	○	○	×	○	×	○	○	3/6
○	○	○	×	○	×	○	○	3/24

広報委員会

水谷一九二	三井徳男	福森誠之助	森本一夫	竹中正彦	植田昇	三井義雄	高山悦嘉	青山登志男	楠修次	蒔田正幸	上村静男	小林重治郎	氏名 月日
○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	4/8
○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	×	○	6/26
○	○	○	○	/	○	○	○	×	○	○	○	○	8/27
○	×	○	×	/	○	○	○	○	○	○	×	○	10/9
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/10

三役・常任理事
総務委員会

大森孝介	野田繁武	伊藤忠夫	竹野弘	山下勉	堂前昂旦	近藤剛	小竹浅夫	北出和弘	繁田義久	川瀬宗雄	梶昭夫	倉田隆	三井徳男	村脇謙	青山登志男	氏名 月日
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	6/6
○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	12/11
○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	3/2

厚生委員会

尾上勝	大形幸安	辻清雄	谷川俊之	石原和夫	岡野委隆	林照己	高山悦嘉	氏名 月日
×	×	○	○	○	○	○	○	6/4
×	○	×	○	×	×	○	○	2/7
×	×	×	○	○	×	×	○	2/20
×	×	×	○	×	○	○	○	3/6

経済委員会

藤井鏡吾	谷川原正幸	下井充	川口豊	池山清司	中矢利春	出口昭義	魚見久志	梶昭夫	三井義雄	氏名 月日
○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	6/10
○	/	/	/	/	○	○	○	○	○	6/28
×	/	/	/	/	○	○	○	○	○	7/15
○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	7/30
○	/	/	/	/	○	○	○	○	○	8/28
○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	3/4

技術委員会